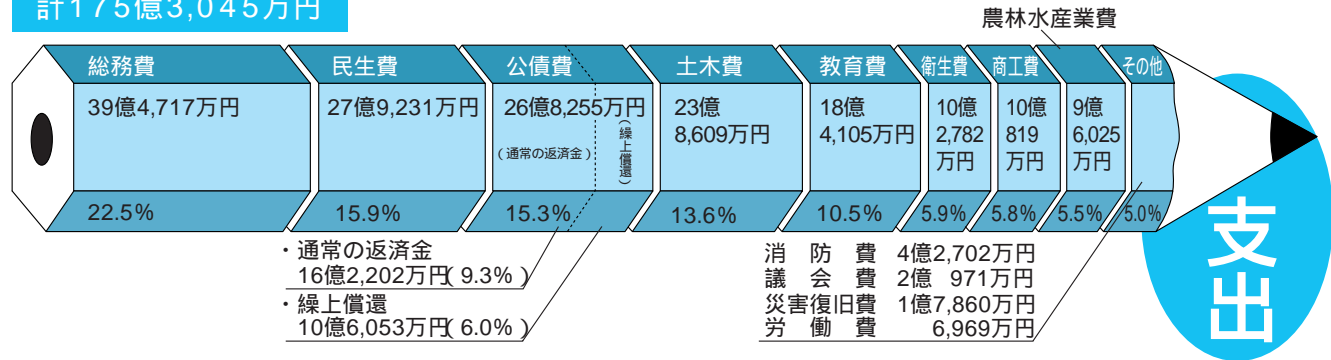


計175億3,045万円



一般会計決算のうち  
税負担額、支出額、  
積立金(市の貯金)、  
地方交付税を  
人口41,230人として  
(平成12年3月31日現在)  
計算してみると  
市民一人当たり.....

税負担額

107,333円  
県内10市中8位  
県内10市平均  
130,330円

支出額

425,187円  
県内10市中2位  
県内10市平均  
371,560円

積立金(市の貯金)

142,250円  
県内10市中1位  
県内10市平均  
76,069円

地方交付税

146,944円  
県内10市中1位  
県内10市平均  
87,551円



ゆとりある明るい教育環境に改善された白石第一小学校



昨年4月に設立された白石市シルバー人材センター。シルバーパワーがまちを元気にしています。



市内全小・中学校で行われているコンピュータ活用授業

7年度からこのように返して  
いますから、現在、古典芸能伝  
承の館、スパッシュランド、白  
川中学校大規模改造、白石城な  
どの借入金はずべて返し終えて  
います。ホワイトキープにつ  
いても、13年度に10億円ほどを  
繰上償還すると、13年度末には  
35億円程度になり、いつでも全  
部返せる額となります。  
市では、この繰上償還に積立  
金(市の貯金)を使っています  
が、平成11年度末の貯金残高は  
平成10年度末よりも逆に約8億  
円増え、59億円ほどになってい  
ます。

できるのです。県内の市町村で  
白石市ほどの繰上償還を行って  
いるところはどこにもありません。  
。

平成11年度決算

くらし日本一のまちづくりに

175億3,045万円

平成11年度の一般会計決算  
は、収入(市に入ったお金)が約  
181億5千万円で、支出(市が  
使ったお金)が約175億3千  
万円でした。差し引きで6億2  
千万円ほどの黒字決算となり、  
このうち2億6千万円ほどを基  
金(市の貯金)に積み立て、残  
りは12年度に繰り越しました。  
収入が一番大きいのは国から  
もらった地方交付税で約61億  
円、全体の33.4%になります。  
次は皆さんに納めていただいた  
市税で約44億円、全体の24.  
4%です。以下、国庫支出金、  
市債(借入金)と続きます。

それで、白石市は地方交付税  
が多く入ってきているのです。  
それでは、どんなことにお金  
を使ったか見てみましょう。  
支出が一番大きいのは総務費  
で約39億円、全体の22.5%に  
なります。次は民生費で約28億  
円、全体の15.9%です。以下、  
公債費(借入金の返済金)、土  
木費と続きます。

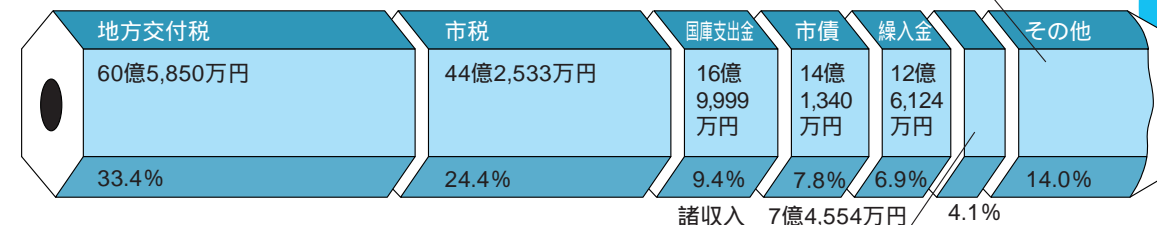
具体的には、地域振興券の交  
付対象から外れた65歳以上の高  
齢者救済のためのアツタカ券の  
発行や、IT(情報技術)革命  
を先取りしたアテネでのパソコ  
ン講習会、アテネ塾の開催、公  
民館および小中学校との情報ネ  
ットワークの整備など市独自の  
施策をはじめ、道路、公園、住  
宅などの整備はもちろん、在宅  
介護支援センターの増設など介  
護保険の基盤整備、シルバー人  
材センターの設立や地域子育て  
支援センターの開設、白石スキ  
ー場の改修およびベアリフトの

新設、白石第一小学校の大規模  
改造などいろいろな事業を行  
いました。  
特に、学校の情報化の面では、  
公共施設情報ネットワークとし  
て、小中学校に148台のコン  
ピュータを導入し、授業でイン  
ターネットが活用できるように  
なったほか、小学校では児童一  
人に1台、中学校では生徒一人  
に1台の整備水準が達成され、  
21世紀へ向けた情報教育推進が  
図られました。

また、市では繰上償還を行っ  
ています。市が必ず支払わなけ  
ればならない借入金の返済は16  
億2千万で支出の9.3%ほど  
です。しかし、将来の負担を軽  
くするために、まだ返さなくて  
もいい金利の高い分についても  
前倒してどんどん返しています。  
これが繰上償還です。それが  
11年度は10億6千万円ほどにな  
っています。白石市の場合は、  
財政が比較的順調だからこれが

平成11年度の市の決算がまとまり、9月8日から9月27日まで行われた市議会定例会で  
認定されました。11年度も引き続き、くらし日本一のまちづくりを実現するためのいろ  
んな事業を行い、21世紀に向けた基盤整備が着実に成果を上げています。  
決算は市の家計簿であり、皆さんが納めた税金や国・県からのお金がいくら入り、どの  
ように使われたかをまとめたものです。  
今月号では、11年度の決算のあらましをお知らせします。

計181億5,615万円



県支出金 7億4,322万円  
繰越金 5億2,877万円  
地方消費税交付金 3億7,509万円  
地方譲与税ほか 9億507万円

特別会計					水道事業会計
国民健康保険	下水道事業	地方卸売市場事業	老人保健	農業集落排水事業	収益的収入及び支出 収入 10億7,627万円 支出 9億8,799万円 資本的収入及び支出 収入 1億2,544万円 支出 3億2,235万円
収入 25億5,203万円 支出 24億4,481万円	収入 24億5,363万円 支出 24億4,254万円	収入 678万円 支出 849万円	収入 43億3,648万円 支出 42億4,267万円	収入 1億6,253万円 支出 1億6,253万円	